



～がんになっても笑顔で育つために～

# 小児がんのQOLについて考える in 大阪

## シンポジウム参加団体



### 財団法人 がんの子供を守る会 (ソーシャルワーカー 樋口 明子 氏)



財団法人 がんの子供を守る会は1968年（昭和43年）に小児がんで子どもを亡くした親たちによって設立されました。

現在小児がん患者家族を中心に医療関係者や多くの方々の参加と支援の下に、一日も早い小児がんの征状と患者と家族のクオリティ オブ ライフの向上をまざして活動を続けています。



[homepage3.nifty.com/mamorukai-kansai](http://homepage3.nifty.com/mamorukai-kansai)



### NPO法人 日本クリニクラウン協会 (事務局長 塚原 成幸 氏)

日本クリニクラウン協会は、闘病生活を送る子どもの権利を尊重し、入院している子どものもとへクリニクラウンの温かい笑顔と心のこもったふれあいを届けることを目的として2005年に発足しました。現在は年間約200回病院訪問を実施し、7000名の子どもと関わっています。活動の目的は、人間味あふれる笑顔やコミュニケーションを通して、人とのかかわりを深め、生きることへの動機付けを高めることにあります。活動の主役は常に子どもであり、子ども自身の自主性や能動性を向上させることがクリニクラウンの使命です。



[www.clinicloudns.jp](http://www.clinicloudns.jp)



### NPO法人 こども盆栽 (事務局 松浦 智子 氏)

NPO法人 こども盆栽は、子ども達の創造性や自主性を育むべく、大阪府内の小・中・高校生年間約5000名にキャリア教育の授業を行っています。この春からは、通信制高校の運営も始めます。

また、プライベートでは現在1児の母。昨年11月に、長男が水頭症で大阪医療センターに入院、手術。入院中に、絵本読みのボランティアの方に非常に助けられたことにより「入院中の子どもの遊び」の必要性を実感。現在、大阪府内の病院で「遊びのボランティア組織」を立ち上げるべく奮闘中です。



[www.bombsight.net](http://www.bombsight.net)



### NPO法人 チャイルド・ケモ・ハウス (理事長 楠木 重範 氏)

NPO法人 チャイルド・ケモ・ハウスでは「がんになっても笑顔で育つ！」をスローガンに自分の家のような環境で安心して治療を進めることができるように、治療中の子どもとその家族の QOL (Quality Of Life - 生活の質) に配慮した日本で初めての小児がん専門病院の設立を目指し、活動しています。また、小児がんに関する知識や現状の理解を広く啓発する目的で、年に一回のイベントも開催しています。



[www.kemohouse.jp](http://www.kemohouse.jp)

第3回 チャイルド・ケモ・ハウスシンポジウム

2010年 2月21日(日) 13:00~16:00

独立行政法人 国立病院機構 大阪医療センター 講堂